

發行兼編輯人 川崎文治  
印刷所 常盤毎日新聞社

# 常盤新聞

定価 一部金貳錢  
一ヶ月廿錢  
三ヶ月五十五錢  
半年九十錢  
一年一百八十錢

休刊日 日曜大祭 福島縣石城郡平町鍛冶町十一  
印刷所 本社専屬 陽社

刊夕日一廿月十

## ゼブラ自轉車購買會

プライム

◎今回は何時でも御入會が出来升  
……景品付……**恵比壽屋商店**  
平南町(電話呼三四四番)

## 電話新設披露

### 電話卅一番

平町土橋通り  
**原齒科醫院**

## 眞に是れ鬼に金棒!

耐火耐震耐久力の絶大なる  
日本コンクリート鐵網  
拔群優秀なる斯界の權威……  
**磐城セメントを推奨す**  
最も經濟的に然も超越せる無比の良材  
(施工説明書を進呈致します)

特約代理店 平町五四目  
**久釜屋商店**  
和洋銅鐵 金物問屋  
電話 九番、一三九番

## 秋衣 冬衣

流行 新柄

目丁三町平城磐  
**店服吳野中**

番七六話電

### 俳句は遊戯文字に非ず

豊齋

今の哲學者と云ふものは、畢竟思想史の蓄音機に過ぎない、要するに智識は人として爲す所の者の凡ての原動力ではない、知るは易く云ふのも易い、たゞ行ふのを難しとするのだ、安心立命の理性のみでは出来ない、社會外部の制裁に服従したのみでもない、其根底を情に求めて人間最奥の琴線に觸れなければならぬ、哲

## オキミルク

玉の愛兒も 樂々肥る  
メリーミルク

製造元 東京東葉子會社  
平町四丁目  
電話 五〇七番

内小淋梅  
科病兒毒  
科科科  
(需應院入)

平町紺屋町  
**藤沼醫院**  
電話 五〇七番

## 萬幸瓦

萬年瓦工業株式會社  
島縣四倉町  
電話 三八番

鐵道省 御指定  
仙台高等工業學校 試驗證明

屋間券證物現價有  
社信通券債業勸本日

福島共榮無盡株式會社代理店  
衛生材料、被服、藥品、食料品  
和洋小間物、雜貨、卸小賣

## 大谷保太郎商店

平町南町(電話三四四番)  
外交員數名募集

學を智識を求むる者の道樂とするはよいされど教養ある者はしばし浮世の係累を離れて美にうたれん事を望む切なるものがある、其美にうたるゝ間は浮世の極樂であり淨土である、人間最高の安心立命をたゞ文藝に求めて初めて得らるゝのである。

◎俳句は文藝である世界に類例のなき日本特有の文藝である、而も其詩形が短小であつて記録するに易く用語は平易であつて習得するのに易い、心中に閑を求め劇中に隙を探りて單的に美の環境に突入する事が出来るのである。(五三、一〇九)

## 丸登株式會社

平町田町 電話 三三二番  
川添房二郎

### 株式賣買中値

電話に金融致します

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
磐越銀行	一一五	一〇五
磐城實業	五〇〇	四二〇
磐城實新	三〇〇	二八〇
田村實銀	一一五	一一五
四介銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同 新	一五〇	一九〇
百七銀行	五〇〇	五五〇
同 新	一一五	一六〇
七七銀行	一一五	九八
郡山電氣	五〇〇	四二〇
同 新	二五〇	一九五
只見川電	一一五	七五
植田水電	一一五	一五五
好間水電	一一五	一三〇
磐城建物	一一五	五〇
磐城製菓	二〇〇	二五
平信託	五〇〇	二五〇
磐城勸業	一一五	一三五
植田物産	三〇〇	二六〇
平製水	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	三〇〇
入山新	三二五	一七〇
小田炭礦	二五〇	五〇
磐城炭礦	五〇〇	四一〇
同 新	二二五	一八〇
磐城セメント	五〇〇	六二五
同 新	三三〇	四二〇
平運送	一一五	八〇

賣買誠實懇切機敏に御取扱申候間多少に不拘御用命願上候

### 郡内小學校の先生方が駈足の競争

#### 磐城體育會主催で

石城郡に於ける各小學校を以つて組織する體育研究會は會長に滑川警中校長、副會長に大越郡視學を押し本年夏季講習會を開いた外體育改善に關する協議研究を爲し相當効果を擧げつつあるが來月十九日を期し磐中グラウンドに於て郡内小學校教員競技大會を開催する計劃であつて種目は、百、二百、四百、六百、八百、千六百の各米突競争を始め圓盤、砲丸、槍投、走巾飛、走高飛、棒高飛、劍道、柔道、庭球等で各校二名以上の選手が出場すると

### 食用蛙が参る

#### 試験分場へ

石城郡神谷村農事試験分場を設備すべく考慮中の處庭球熱益々旺盛となるに拘らず適當なコートのないのを遺憾とするの聲高いのに鑑み松ヶ岡公園にコートを作らんと種々調査中の由又ぞろ

### 讀者諸君の思ひ付きを募る

本紙は讀者諸君の爲めに備へた公器であるの故を以つて常に諸君からの御注意を參照して本紙の製作に努力して居ます、就いては來月一日を以つて創刊滿一週年に達しますのを機會とし紙面に改善を要すべき點に關して諸君の思ひ付きを左記要領にて募り採用せるものに對し謝呈を呈します

### 平金融界

#### 銀行は閑散

平地方の金融界は一概に申せば緩慢で非常に静かである、新規の資金需要は當分起らぬらしい、さればといつて各銀行の手許に餘裕金が餘つて困ると云ふ程でもないが閑散の状態であるとするのが妥當である

### 山崎氏の体育基金で

#### 庭球コートを作る

平町役場にては山崎與三郎氏が寄附した體育基金を以つて適當な場所に運動器具

### 常磐片々

仕立屋銀次の乾兒逃走し平署面喰ふ  
病氣だからと甘く見られては大賊様の顔が立たねわから逃げるのが當り前さ  
○ 何しろ前科十三犯を野放しにして置いたんだもの  
○ 逃げたんじゃない逃がしたんだ

### 石城郡勢一班

石城郡にては統計調査員が蒐集報告した各種統計材料を集

### 聯合運動會

#### 平兩小學校の

入し再び養殖すると  
廿四日午前八時かむ磐中舊グラウンドに於て聯合大運動會を催す由だが雨天の際は延期し開催當日には午前五時號砲を以て合圖する由

### 仕立屋銀次の乾分 平收容所から逃走

#### 前科十三犯の大泥捧

既報信夫郡庭塚村生れ佐藤未次郎(五)は平署に捕はれ嚴重取調へ中口を縛して容易に實を吐かなかつた爲め同署に拘留中腎臓病に罹九炎を併發し て死に瀕した處から遂にスリの親分仕立屋銀次の子分で東海道各地をまたに掛け前科十三犯の信夫小僧と稱し強盜やスリを働き縣下各地でも廿六件の窃盜を爲した事を自白したがさすがの大賊も病氣には勝てず平署では先づ取調への執行を停止し て十九日夕刻平町役場へ行路病者として引渡したが幾分快方にして本日早朝忍かに同病者收容所を逃走し折柄の雨を衝窓ガラスを美しくするには窓ガラスを美しくするには酢かアンモニヤを布につけてふくとよく曇がとれます



窓ガラスを手入

窓ガラスを美しくするには酢かアンモニヤを布につけてふくとよく曇がとれます

### 平町の虎眼檢診

#### 來月二日から

平町にては來月三日から九日迄トラホームの檢診を行ふ筈であるが檢診醫師及び日割は左の如くである

- ▲鈴木亮氏(三日) 新町
- ▲長橋町(五日) 研古(七日)
- ▲吉田安雄氏(三日) 紺町
- ▲北目、胡摩澤(九日) 舊城路
- ▲吉田芳太郎氏(三日) 北目
- ▲日田町(五日) 北白銀、柳町(七日) 仲間町、鷹匠町
- ▲牧原修氏(四日) 三丁目
- ▲(八日) 南白銀町(八日) 五丁目
- ▲(六日) 加澤忠治氏(八日) 四丁目
- ▲(六日) 新川町(八日) 月見町、堤の内
- ▲(星恒明氏(四日) 南町(六日)

### 體育選手 送別

#### 平青年團が

平青年團にては廿六日午後六時より平銀行樓上に於て先般縣青年體育大會に出場した選手の報告會を開き併せて東京に開かる、全國青年體育大會に出場する青年選手の旅を盛んならしむべく送別會を催す由

### 磐女音樂會

#### 田中教諭指導

磐城高等女學校にては音樂

調停者現はれ結局九百圓の慰籍料を贈ることとなつて昨日ケリがついた

### 個人消息

▼淺野總一郎氏(磐城炭礦社長) 昨日來郡と同社發電所及び高坂坑を視察した  
▼伊坂眞正氏(平町長) 九州に滞在中の處昨日歸平した

### 不平受付

江筋に硝子カケ 神谷村地内小川江筋沿岸に硝子や陶器の破片を塵芥と共にすてるものがありますので、時々江筋拂ひに従事する人夫で足に負傷する者があり甚だ危険です、是れは附近の人々に一應注意して置いて戴きます(注意生)  
▼水野郡長の答 私は小川江筋の管理者としてお答へしますが自今危険物又は汚物等一切江筋の沿岸に投棄せざる様早速神谷村長宛に注意書を示達しました

### 鏡の雲を去る法

よく注意して完全にしておくことが必要です。鏡の雲をつたのはアルコールか石油をつけてふくとよい或は粉白粉とか香の灰などをふりかけてふいても見ちがへる程奇麗になります。又齒磨粉をふりかけてやばらかな布でふいてもよいです

### 平町人事

▲出生  
△銀治町 久保木林之助氏四女  
△銀治町 當時美城縣多賀郡日立町 小林茂平氏三女  
△二丁目 渡邊慶治郎氏四男  
△正月町 村上文夫氏長女  
△月見町 渡邊宣治氏長女  
▲死亡  
△六人町 林榮太郎(六八)